令和５年度　第１回　五所川原警察署協議会議事録

１　開催日時

令和５年６月22日（木）午後１時30分から午後２時55分

２　開催場所

五所川原警察署　３階　講堂

３　出席者

○　青森県公安委員会委員長　野呂知子

○　協議会委員　９人

寺田明代会長、木村重孔副会長、荒谷まり子委員、伊藤一弘委員、古川久美子委員、松野麗子委員、鈴木潤委員、秋元正和委員、五十嵐弘委員

○　警察署　12人

署長、副署長、警務課長、会計課長、生活安全課長、地域課長、金木交番所長、刑事課長、交通課長、警備課長、事務局２名（警務課員）

４　開催内容

(1)　開会のことば

(2)　警察署幹部及び協議会委員の自己紹介

(3)　役員の選出

ア　会長互選

イ　副会長指名

(4)　会長挨拶

(5)　署長挨拶

(6)　議事

ア　管内情勢

イ　活動状況

ウ　意見・要望

(ｱ)　テレビのニュースで弘前市の城東小学校の生徒さんたちの津軽弁による交通安全標語が紹介されていた。

鶴田小学校でも毎年５年生に考えてもらっているので活用できないか。

〔回答〕　交通安全協会や交番で、どのような形になるかはわかりませんが、検討させて頂きます。

(ｲ)　冬の除雪などで交通標識が曲がっているところが見られます。

〔回答〕　標識については、気が付いたらその都度警察に連絡を下さい。

警察も通常のパトロールで標識、道路表示等を見て回り、当署では毎月２２日を交通規制標識等点検強化日と設定し、迅速に対応するようにしています。

修理に時間がかかるものもありますが、できるだけ直せるものは直していくと考えています。

先般、三沢警察署管内で標識が倒れて小学生にぶつかったという事案が発生し、当署管内においても、標識６００本余りを緊急点検しています。

交通安全のため、気付いたことがあれば遠慮なくお話し頂ければ幸いです。

(ｳ)　交番の広報紙に「オウム真理教」について書いてありました。

西北管内でも信者がいるということなのでしょうか？

〔回答〕　国からの依頼により、平成７年に発生したオウム真理教の事件を風化させてはならないということ、また同様の犯罪が起きてはならないということで広報したものであり、管内で何かあったというわけではありません。

管内にオウム真理教の信者がいるのかということに関しては、公表していない

ので数字的には差し控えます。

ホームページによると、青森県にはないのですが、東北では仙台に施設があると言われております。

御質問のあったオウム真理教は元より、極左暴力集団、特定の組織に属さないいわゆる「ローンオフェンダー」による不法行為の敢行を未然に防ぐために、近所で何か不審なことを感じたら、警察へ情報提供して頂くようお願い致します。

(ｴ)　交番からの新聞（交番だより）を各戸配布にできないものでしょうか。

〔回答〕　郡部では毎戸配布させて頂いておりますが、都市部では町内会の中で広報紙を配達したり仕分けする労力等が発生するため、回覧という形になるのが現状かと思います。

今後も行政連絡員等と協議しながら、前向きな意見があるならば、毎戸配布出来るならば毎戸配布したいと考えております。

また、毎戸配布ではありませんが、警察署のホームページに管内の交番、駐在所全ての広報紙を掲載することを検討しております。

今しばらくお時間を頂ければと思います。

(ｵ)　自転車のヘルメット着用について、今後罰則等もあるのか。

〔回答〕　今のところ、罰則をつけること自体が難しいものと思います。

命を守るために自転車のヘルメットをして頂き、皆さんも協力を後押しして頂ければ幸いと思っております。

現在自治体にもお願いしているところであり、中泊町で小学校４年生から高校３年生までを対象にヘルメット購入の助成金を交付することが決まりました。

他の市町村にもこの調子で働きかけていきます。

(7)　公安委員会委員長総括

(8)　閉会のことば

【　開催状況　】